

あなたのアイデア が、現場を変える力になる！

自動車製造業の表面異常検査の 自動化に活用可能な ロボットソリューションの構想提案 (コンテストA1)

懸賞金総額 **5,250万円** 優れた提案を表彰！

御社の検査工程の課題を解決！

マッチングイベント 参加募集中！

東京会場：8月21日(金)14時～16時
名古屋会場：8月27日(木)14時～16時
(現地・オンラインのハイブリッド開催)

特設サイト

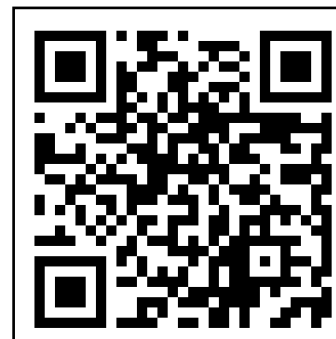
<https://www.challenge-rr.nedo.go.jp/>

主催

国立研究開発法人
新エネルギー産業技術総合開発機構
AI・ロボット部

問い合わせ先

NEDO Challenge
地域モノづくり運営事務局
(三菱総合研究所)
knowledge-prize-rr@ml.mri.co.jp



特設サイトQRコード

御社の中で、検査工程でのお困りごとはありませんか？

- 検査工程の自動化は現場の検査対象・環境・判断基準を踏まえた開発が不可欠です。本プログラムでは、製造事業者の皆様の課題を起点に、ロボット・AI・ビジョン等の技術企業との連携による解決策の具体化を目指します。

ユーザー企業



現在の検査工程には課題が・・・



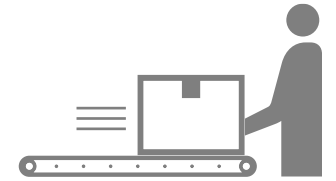
細かなキズ・異常の検査を
熟練者しかできない



光の反射や油膜の影響で
検査品質が安定しない



ロボット技術の導入・設定
は技術的な知識が必要



前後の作業も自動化できな
いと省人化の効果がない



ロボットソリューション
企業・団体

ロボットメーカー・SIer
画像処理・AI 等



その課題、一緒に解決しませんか？

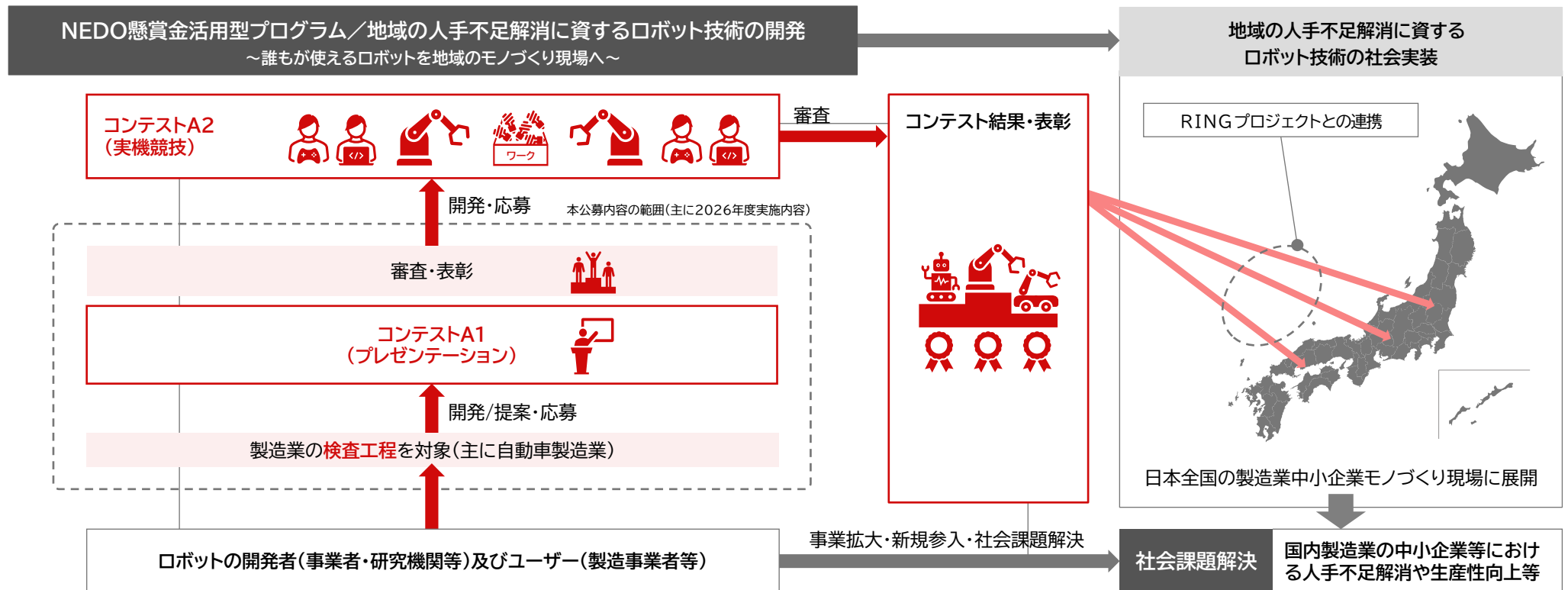
私たちの技術で、NEDO懸賞金活用型プログラムに参加しましょう

ロボット・AI・ビジョン系技術を持つ
企業と一緒に解決できる機会が
NEDO懸賞金活用型プログラムです



NEDO懸賞金活用型プログラムの概要

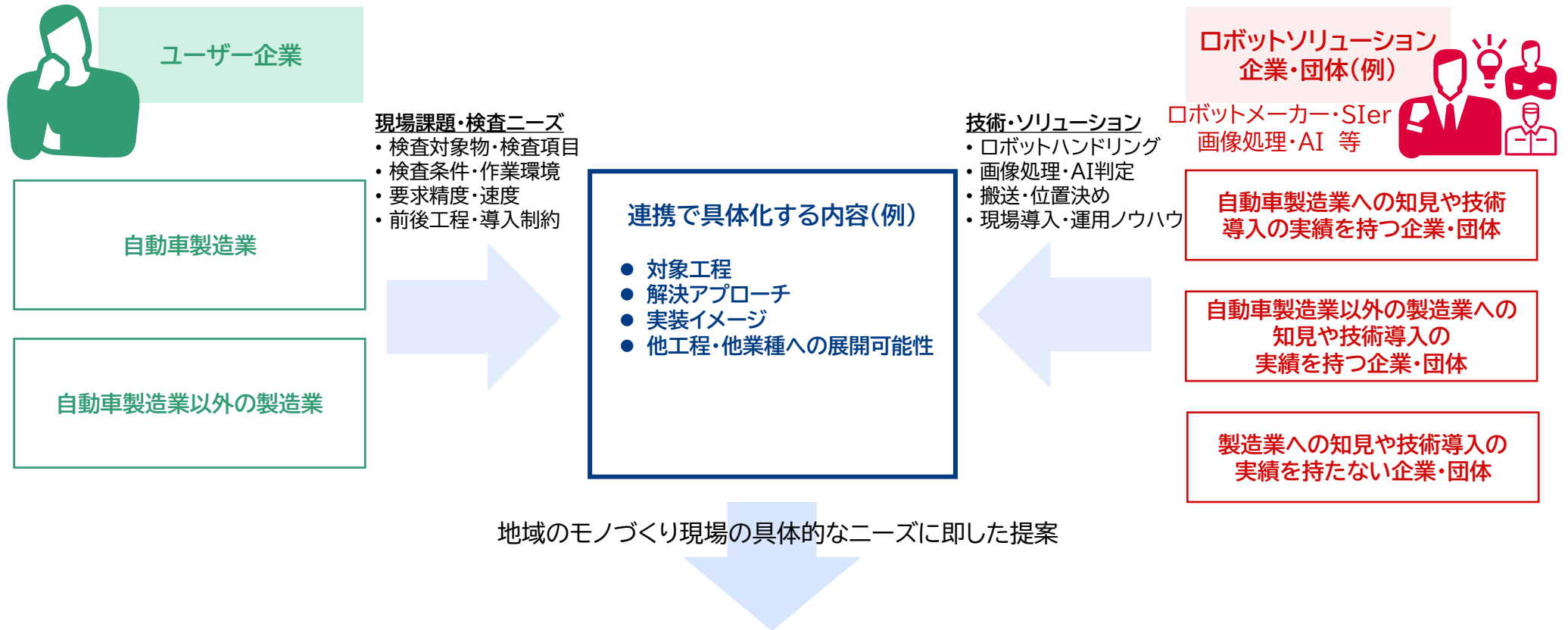
- 本プログラムでは、製造業の検査工程、特に自動車製造業の表面異常検査等を対象に、ロボット・AI・ビジョン技術を活用したソリューション提案を募集します。
- 懸賞金受賞者の成果物は、全国ロボット・地域連携ネットワーク(略称:RINGプロジェクト)との連携を通じて、早期の現場実装及び他地域・他現場への水平展開を目指します。
- 現場実態を踏まえた実装可能性の高い提案を促進するため、ロボット関連技術を有する企業・団体と、ユーザーとなる製造事業者との連携提案が推奨されています。



詳細は特設サイトにてご確認ください。 <https://www.challenge-rr.nedo.go.jp/>

応募者と製造事業者(ユーザー企業)による共同提案を推奨

- 本プログラムでは、ロボット関連技術を有する応募予定者と、ユーザーとなり得る製造事業者等が連携し、実際の検査工程の現場課題を踏まえた提案を行うことを推奨しています。
- 特に、自動車製造業以外の製造現場にも共通する幅広い検査ニーズを対象とした提案は、「汎用性」の観点から高く評価されます。

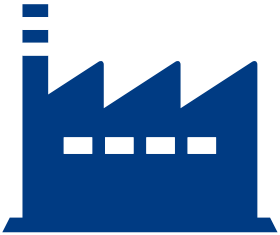


幅広い製造業の検査工程に導入可能なロボットソリューション

製造事業者(ユーザー企業)として参加するメリット

- NEDO懸賞金活用型プログラム「地域の人手不足解消に資するロボット技術の開発」にご参加いただくことで、製造事業者(ロボットユーザー企業)の方には下記のようなメリットが考えられます。

自社の現場課題を技術開発に反映できる



検査対象、検査条件、要求精度、作業環境など、**現場実態を踏まえたロボットソリューション**の提案につながります。

ロボット・AI関連企業と直接つながる



ロボットメーカー、SIer、画像処理・AI企業等と意見交換し、自社課題に合う解決策や連携可能性を検討できます。

外部資金を活用した課題解決に挑戦できる



共同提案が採択・表彰された場合、**懸賞金を活用しながら**、検査工程の自動化に向けた技術開発を進められます。

無理のない形で参加できる



課題提供、協力機関としての参画、共同提案など、**自社の状況や開示可能な情報に応じた関わり方**を選べます。

本プログラムへの参加

地域モノづくり現場の人手不足解消に貢献できる

本プログラムでは、御社の課題を起点とした技術開発を通じて、**同様の課題を抱える製造現場への展開**や、**日本のモノづくり産業の競争力向上に貢献**できます。

マッチングイベントにご参加いただけるユーザー企業様を募集中！

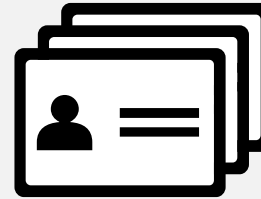
- **本プログラムへの参加者支援策として**、ロボットソリューションに関する技術を有する企業・団体の皆様と、ユーザーとなり得る製造事業者等の皆様との**マッチングイベントを開催**し、直接意見交換し、共同での提案を相談できる機会を設ける予定です。

イベントから応募までの流れ



マッチングイベントでの実施内容

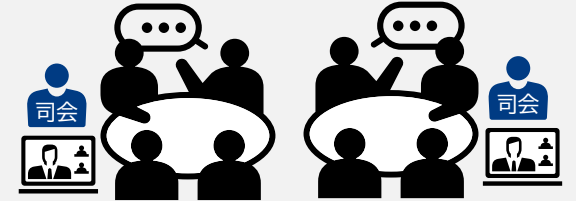
①紹介カードを配布



- ・ イベント開催前に参加者の名刺や各社の技術や課題を紹介したカードを配布し、**事前に情報収集を行えるように準備**
- ・ **技術紹介カード**はロボットソリューション企業・団体が作成、**課題紹介カード**はユーザー企業が作成予定

※公開・配布できない資料がある場合は、事前にご相談ください

②テーブルごとに相談・意見交換を実施



- ・ 各テーブルに複数企業が集まり、**各社の課題や技術、活用可能性について相談・意見交換**
- ・ 一定時間ごとに参加企業の組み合わせを変えながら、**複数回の相談機会を設ける予定**
- ・ リモート参加者も参加できるよう、**リモート参加者用のカメラ・モニターを設置予定**

事前に準備いただくもの(参加登録で提出)
紹介カード

現在、本マッチングイベントの参加企業様を募集しております。ご興味・ご関心がございましたら、ぜひ「knowledge-prize-rr@ml.mri.co.jp」までご連絡いただけますと幸いです。